

山田クリニック ぽすと

平成26年 10 月号
〒522-0054 彦根市西今町 923-1
Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981
<http://www.hikone-yamadacl.com>

診察室から

がん特集の三回目は抗がん剤治療についてです。以前はがん治療の主流は手術でしたが、最近(十年ほど前から)は抗がん剤治療が主流になっています。最近では、抗がん剤のようにがんそのものを殺すのではなく、がん細胞がかたまりになることを抑える分子標的薬と呼ばれる薬が抗がん剤と同時に使われるようになりました。そして、このような治療は化学療法と呼ばれています。がんが一つずつの細胞として存在しているときには抗がん剤がよく効きますが、数ミリ程度でもかたまりになってしまうと抗がん剤が内部までしみこまず効果が低くなってしまいます。それで分子標的薬が抗がん剤と一緒に使われるようになりました。簡単に言えば、分子標的薬は抗がん剤の効き目を強める助っ人と言えます。このように有効な分子標的薬ですが、値段が高いことが玉にきずです。もちろん保険が効く薬ですが、一回の点滴で数万円(1割負担の保険利用で)かかることがあります。また、抗がん剤の治療ではつきもののように思われている吐き気と食欲低下ですが、これも優秀な薬が開発されており、化学療法に伴う強い吐き気や食欲不振はほとんどなくなりました。ただ、いまだに脱毛は予防できず、程度の差はあれ毛が抜けるようになります。以前では治すことが難しいと思われた状態でも、現在の化学療法を行うことで、状態を改善できることが多くなりました。

検査室より

糖尿病と汗

糖尿病の方は多く汗かけられるという症状があります。これらの症状は糖尿病の初期症状として現れやすいのですが、実際のところ、どんな症状なのでしょう。糖尿病の人に出やすい初期症状のひとつに、「**糖尿病神経障害**」と呼ばれる障害があります。これは、自律神経の障害がおきやすいといわれています。自律神経が乱れると汗を多くかくようになったり、食事中に汗をかくようになったりします。女性の場合は、更年期障害かなど勘違いしてしまう方もいますので、なかなか解りにくいようです。さらに、頭に汗を多くかく人もいます。糖尿病になると、顔や胸だけでなく、頭にも汗をかく人が多いようですが、これも、糖尿病の初期症状として現れている汗かきの症状といえます。この他、糖尿病の初期症状として、食事中に顔や首などに汗をかく人がいます。対処法としては、普段から汗をよく拭くようにすると良いでしょう。また、内科で診察してもらって、糖尿病の初期症状と診断された場合は、自律神経障害に効くお薬をもらって飲むようにすると良いでしょう。糖尿病はたいへんに怖い病気です。おかしいかな?と思ったらほうっておかず、早く検査をしてきっちりと直すよう心がけましょう。

診察医のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	吉田	山田	吉田	山田	山田	山田
午後	吉田	吉田	×	×	吉田	×
午前診察	9:00~12:00		休診日: 日曜・祭日			
午後診察	4:30~6:30					

ご連絡

山田先生の10/2(木)診療は
休診といたします。
あしからず御了承下さい

風・物・詩 運動会

運動会は、ヨーロッパを起源として発達し、日本初の運動会も、1874年(明治7年)に東京・築地の海軍兵学寮でイギリス人英語教師の指導で行われた「競闘遊戯会」だったといわれています。

「運動会」という名称は、1883年(明治16年)に東京大学で使いはじめたとされています。

